

進路だより

第13号

令和7年8月25日発行

文責：東豊高校進路指導部
題字：書道部

さあ↑みなぎるパワーを發揮せよ！

7月24日からスタートした夏休み29日間が終わりました。7月28日から3日間各学年とも進路講習が行われ、29日には模試を受験しました。その後、暑かった8月もあつという間に過ぎていき、8月22日から学校生活が再開します。この先1日1日を大事にして学校生活のリズムを取り戻していってほしいと思います。



この夏休み中、3年生の就職を希望している生徒は夏課題クリアを目標に意欲的に取り組んでいました。夏休みが始まると関心がある、興味がある企業様とアポイントメントを取って、職場見学に出掛けっていました。1社、2社と会社の雰囲気を比べながら、最終的に受験企業を決めるのに時間をかけていました。職場見学が終わったら、手書きで礼状を書かないといけないのですが、見事にミッションをクリアしていました。



7月25日にはジョブカフェ必勝セミナーが行われ、講師を担当していただいたジョブカフェの石川様、平田様、西本様から就職に向けた準備についてお話をいただきました。まずは自分の事を知らないといけないので「自己分析」から始めて、履歴書の「アピールポイント作成」まで細かく大事なポイントを確認しました。昼からはグループごとに分かれて面接マナーの確認、模擬の面接練習までご指導していただきました。



翌週29日には、6社の人事担当の方に本校まで足を運んでいただきてプレゼンをしていただきました。(株)サンゲツ様と(株)セノン様の説明の際には本校を卒業した先輩39期生の山崎さんと40期生の久慈道さんから受験するに至った経緯と当時の様子を振り返って、アドバイスをしていただき、3年生は内定にむけて気持ちを高めておりました。



8月19日には就職希望者講話にて、進路指導部長の織田先生から出願に向けての説明がありました。受験先が決まったら、まず志望動機を作成します。330字程度で受験に至った経緯、動機を書きます。担任の先生に添削をしてもらいながら、完成に向かいます。履歴書が完成したら、面接に向けた準備に入ります。企業の人事の担当者は、受験生に聞きたいことが山ほどあります。何故、我が社を受けることになったのか。あなたはどんな人物なのか。具体的なことを交えながら、自分のことをPRできるように準備をしていきます。面接ノートを作り、色々な先生方にあらかじめ面接練習のお願いをして、経験値を上げていきます。受験企業から試験日はいつですよと連絡が来たら、緊張もピークを迎えるでしょう。面接は人柄がにじみでます。何回も練習を繰り返して自信をつけて本番を迎えてください。夏休みが終わった今、磨けば磨くだけ輝く生徒たちがいたのでした。就職試験解禁まであと僅かです。

全校生徒のうち約7割が進学を希望していますが、この夏休みの期間に、各専門学校、大学・短大のオープンキャンパスに出掛けることができたでしょうか。学校が始まってしまうと土日にしか時間が作れないため、色々と制約がかかります。できれば早い時期に学校の雰囲気を確かめる必要があるでしょう。高校の学費よりも遙かに高い学費を払って通うことになるので、その費用が無駄になってしまわないで。1、2年の内から参加してみることもおすすめします。今からでも遅くないよ。最後になりますが、本校の卒業生は大学の授業についていけない者もいると指摘を受けています。高校の時に勉強をしてこなかったことで困ったことになっているそうです。全校生徒の中で進学講習に参加している生徒の数は少ないですが、自分の将来のためには高校での生活をダラダラ過ごしていたのではダメだということです。できる。頑張ろう！東豊生！

ちなみに 夏クリアの内容とは

- ①進路のしおりP1「プロフィール」を完成する。
 - ②求人票を最低5枚ピックアップし、相談する。
 - ③応募前職場見学に申し込み参加する。
 - ④面接ノート（進路のしおりP101～116）の各質問に最低3文で解答する。
 - ⑤履歴書を完成させる。（志望動機の欄は8/29までに）
- 以上の5つの内容をクリアすることが課せられています。



You are my sunshine. ユー・アー・マイ・サンシャイン

上記の英文は「あなたたちは、私の陽だまりだ」という意味です。大好きな人に送る言葉としても使いますが、相手のことを褒める時にも使います。あなたのを見ていると、とろけちゃいます。べた褒めです。サンシャインはもともと「日光」という意味なので、夏の時期では暑いのは勘弁してよと思うところですが、仮に太陽がなかつたら、暖かくなるわけないです。あなたって日光みたいにあったかいんだよ。先生方は皆さんを応援しています。

公務員試験日程情報

【石狩市職員採用資格試験】

初級職（事務）	受付期間 令和7年8月4日（月）～8月25日（月）	試験方法 1次試験 エントリーシート審査 2次試験 SCOA試験 3次試験 集団面接試験 4次試験 個別面接試験	採用予定数 20名程度	受付期間 令和7年7月31日（木）9時～8月25日（月）13時	試験方法 1次試験 SPI3 面接・適性検査 2次試験 面接試験 身体検査 適性検査	試験期間 1次試験 令和7年9月1日（月）～19日（金）のうち指定する日 令和7年10月中旬から下旬（面接・適性検査） 2次試験 令和7年11月中旬から下旬 合格発表 令和7月12月下旬
---------	---------------------------	---	-------------	---------------------------------	---	--

伊藤ハムフードソリューション(株)

伊藤ハムの製品を百貨店のデパ地下で販売する仕事です。札幌の大丸、丸井今井、三越が職場となります。そのデパ地下に惣菜をカウンターにおいしそうに盛り付けたり、それを卖ったりと接客と食品関係に興味がある人、また、デパートで働きたいという人には恵まれた職場だと思います。社宅もあり月1万5千円です。社宅と言っても6万円を上限に自分で選んだ物件に住むことができます。おしゃれな空間を作り上げている企業です。

インターナショナル・エクスプレス(株)

空港・港湾に倉庫あり。国内支店・海外支店を結んで、幅広く物流に関わる仕事です。今回は関西及び東京でのトラックドライバー補助、倉庫管理補助等を始めとして、本人の努力によりステップアップ可能です。

北海道旅客鉄道(株)

北海道の鉄道インフラを支える会社。鉄道に興味がある、鉄道の現場で活躍したいなど思いを形にできる会社です。8月6日には岩見沢でインターンシップが開催されました。最前線の現場での仕事を体験することができます。福利厚生には力を注いでおり、社として働きやすい職場を目指して取り組んでいるところです。男女問わずそれぞれの部門でサービスを展開しているところです。全道一円の仕事であり、転勤があったりとか大変なイメージがありますが、出来る限り希望地で勤務できるように調整していることです。キャリアアップをしたいならば、車掌や運転手だけでなく、指令室や駅員など経験を多く踏める利点もあります。学科試験なくハードルが低くなっていますので、お待ちしております。

来校された企業様の貴重なヒント公開

知られざる優良企業様がまだまだあります。今回も詳細をご紹介します。

小松ウォール工業(株)

間仕切業界のシェアトップの会社。色々なバリエーションの壁を作る仕事です。オーダーメイドの自社一貫システムでお客様の空間を作っていく他には類を見ない会社です。移動式の間仕切や可動式の間仕切りなど色々な現場に対応できるのが御社の強みです。本社は石川県ですが、全国に営業拠点があり、札幌においても施工の拠点があり、工場で作られた部品をSCで組み立て、現場で最終的に仕上げる職人を募集しているとのこと。札幌に拠点があるため転勤はなく、仕事をする現場は道内各地となります。エスコンのトイレの間仕切りを施工したのもこの会社の職人さんです。職場見学も受け付けています。

JIG-SAW(株)

2001年に設立し、2015年に上場、今日までずっと業績を向上し続けているITの会社です。本社は東京に構えていますが、創業が札幌だったことから札幌に2か所のコントロールセンターを運営しています。今年から高卒の求人を出すそうで、システムオペレーターという仕事を担うそうです。24時間体制でバンダイナムコ様を始めとした多くの大手企業様のシステム障害などの対応をする仕事となります。PCの知識がなくても基礎から学ぶことができ、最初の2年間は日勤で仕事をして徐々に夜勤が入ってくるとのことです。給料も29.5万円と高く、採用基準として「良い子・強い子・元気な子」の観点を大事にしており、その生徒の素の姿の部分を重視しているとのことです。オフィス見学や実際にPCに触れてもらうことも考えているそうです。

ヤマトオートワークス(株)

ヤマト運輸から生まれた会社で、クロネコヤマト宅急便のトラックを始めとし、全国で走るトラックの4万台を点検整備している会社です。拠点は全国にあり、ヤマト運輸に限らずに地域の物流会社も取引会社となっています。緑ナンバーのトラックは年4回の車検が義務付けられているため、多くの車両を点検整備することになります。メカニックの工場も効率化が図られており、身体的負担も少なくなっています。昨年より高卒求人の公開していましたが、今年度は普通科を含めての枠としたそうです。企業見学も可能ですし、整備士の資格の取得に関しても会社で後押しだけで持っています。

LAUGH DINNIG

札幌に本社と水産製造工場を持つラフグループの会社。シハチ鮮魚店をはじめとした飲食業を20年前に開き、その後2048年問題を解決するために経営の舵を切った若い経営者の元気なグループ。やる気のある人はどんどん出世する、やる気を大事にする社風がある。未活用資源の利用や自社ブランドの加工品を開発するなど広報部などにも力を入れ、苦小牧ではウニの陸上養殖を展開しており、まもなく実験に成功し拠点を札幌に移し規模を拡大していく予定である。海資源を枯渇させたくない理念が見える会社です。会社案内もペーパーレス化して説明いただきました。